

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42353  
 フォン：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 22 年 1 月 21 日

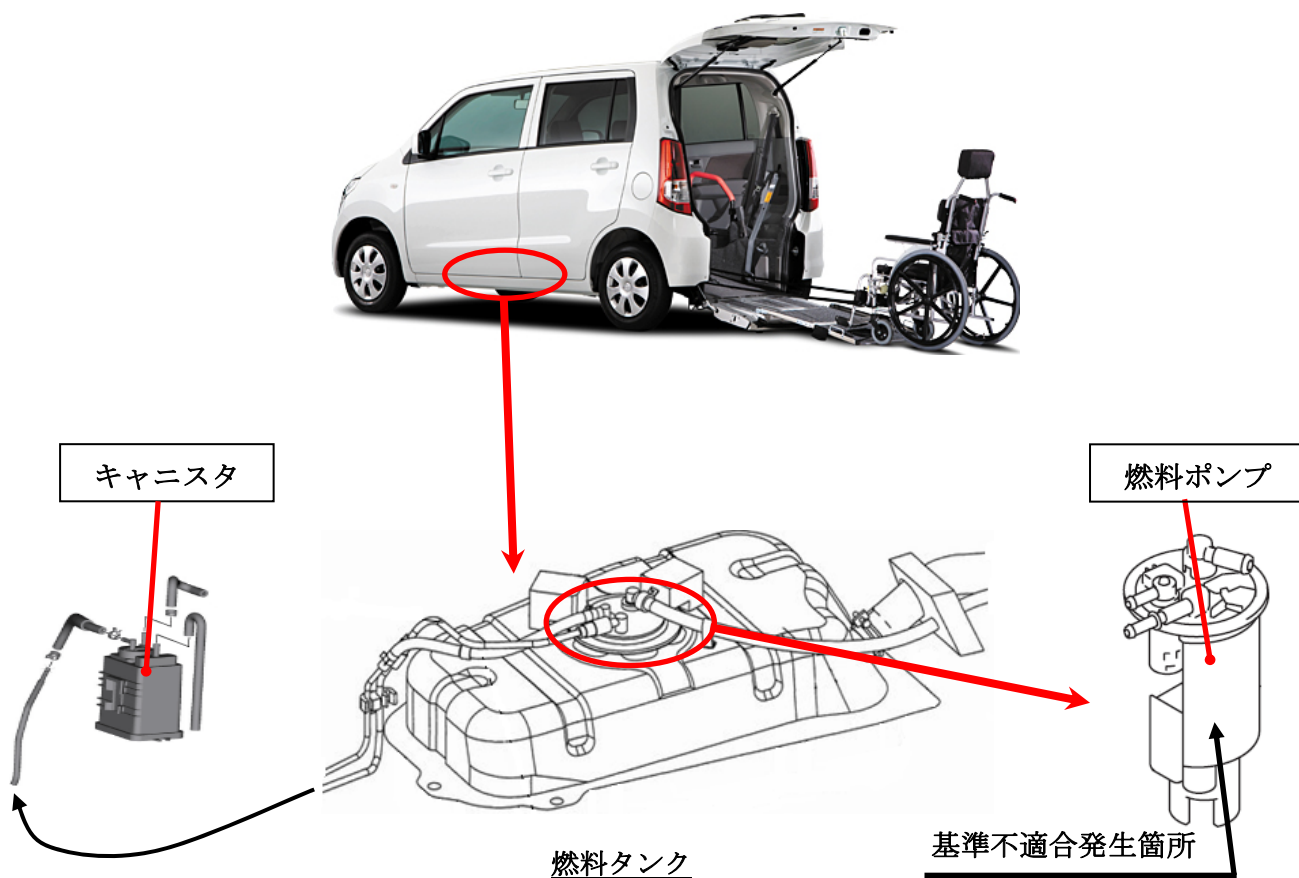
リコール届出番号	2455	リコール開始日	平成 22 年 1 月 22 日
届出者の氏名又は名称	株式会社 マツダ E&T 代表取締役社長 金井 誠太		
	問合せ先：マツダ(株)コールセンター TEL：0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	車いす移動車において、燃料タンクの気密検査工程が不適切なため、燃料ポンプに内蔵された燃料蒸発ガス排出抑止装置配管の逆止弁が脱落しているものがある。そのため、燃料を過給油すると、燃料タンクからキャニスタ内に燃料が流入し、最悪の場合、キャニスタから燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料ポンプを良品と交換するとともに、キャニスタを新品と交換する。		
不具合件数	2 件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 2455 のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	DBA-MH21S 改	ワゴン R	MH21S-633347 ～ MH21S-996740 平成 18 年 5 月 15 日～平成 19 年 5 月 25 日	1,470 台	
	DBA-MH22S 改		MH22S-250016 ～ MH22S-431607 平成 19 年 5 月 31 日～平成 20 年 11 月 28 日	2,312 台	
	DBA-MH23S 改		MH23S-124125 ～ MH23S-228766 平成 20 年 12 月 24 日～平成 21 年 9 月 21 日	986 台	
マツダ	DBA-MJ21S 改	A Z ワゴン	MJ21S-483232 ～ MJ21S-944972 平成 18 年 5 月 16 日～平成 19 年 5 月 23 日	187 台	
	DBA-MJ22S 改		MJ22S-251707 ～ MJ22S-277489 平成 19 年 6 月 25 日～平成 20 年 11 月 19 日	315 台	
	DBA-MJ23S 改		MJ23S-106212 ～ MJ23S-117044 平成 21 年 2 月 10 日～平成 21 年 9 月 18 日	137 台	
	(計 6 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 18 年 5 月 15 日～平成 21 年 9 月 21 日	(計 5,407 台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

## 改善箇所説明図



車いす移動車において、燃料タンクの気密検査工程が不適切なため、燃料ポンプに内蔵された燃料蒸発ガス排出抑止装置配管の逆止弁が脱落しているものがある。そのため、燃料を過給油すると、燃料タンクからキャニスタ内に燃料が流入し、最悪の場合、キャニスタから燃料が漏れるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、燃料ポンプを良品と交換するとともに、キャニスタを新品と交換する。

識別：キャニスタへの黄色マーキングの有無で識別する。

注：  は交換部品を示す。